

# 情報伝達メディアの性質

-感染症にまつわる情報伝達の比較から-

神戸大学文学部社会学専修3回生 崎山航志

### 【目的】

- ・メディアの性質の差異・変遷について検討する。
- ・明治期の人々の感染症に対する反応を見る。

### 【方法】

- ・各メディアによる情報伝達の内容に注目し、  
その発信内容からメディア自体の性質にアプローチする。
- ・情報伝達メディアの中でも、主に新聞を分析対象とする。

## 【分析するメディア】

### <明治期の新聞>

- ・神戸又新日報
- ・燈新聞
- ・東京日日新聞
- ・朝野新聞
- ・毎日新聞

### <現代の新聞>

- ・読売新聞
- ・朝日新聞

## Marshall McLuhan (1964=1987)

「多様な情報を、一枚の紙面にモザイク状に配列」

「多様な情報を並列して日々社会へ暴露」

「公共的参加を促す集団的な告白形態」

➡ 共同体内の情報をモザイク状に並べてニュースを作りだし、それを発信することで共同体イメージの確立に寄与する。

## 遠藤知巳（2010）

「広報性の強い基調のうえでときおり突出する言論的主張と、多様な人々の言論の引用や再録。この両面で、日本の大新聞の紙面は独特のパッチワークとなる」

「新聞社の無理なタテマエ的『主張』が鋭く槍玉にあげられる一方で、『ソース』としての中立性は妙に通用しつづけている」

- ➡情報の単なる伝達のみならず、記者の主張や専門家の語りも織り交ぜてパッチワークとなる
- ➡情報の信憑性はある程度担保されている

## 【新聞の性質】

- ・ 多様な情報が継ぎ接ぎ状に(モザイク状に)並んでいる
- ・ 共同体イメージの確立に寄与する
- ・ 発信する情報内容にはある程度信憑性がある

## 「井水検査」

今般其筋より当区内にて昨年虎列刺病を発生したる人家及其近傍の井水検査を始められ今正さに着手中のよしなるが之れは誠に美事と申(判読不能)の外無之候(判読不能)かるに生の考へにては唯昨年虎列刺病を發したる人家の井水のみを検査さるゝも余りに其効は無之と奉存(判読不能)問(判読不能)もの事には何卒区内一般の井戸に就て其水の性質を検査し他日悪疫流行の媒介ならざらしめんことに御注意有之度左無く志て唯已に発生したる虎列刺病の源因等を取調べらるゝに止まれば折角の御骨折も余りに其宝効を将来に奏(判読不能)間敷と被存候依て此段貴社に訴へ当局者の参考に供し候(『神戸又新日報』1886.4.25)

➡ コレラ感染者が出た家庭の近隣のみならず、区内全ての井戸で水質検査を実施するよう求める

## 「通俗衛生演説会の開会を望む」

虎列刺病流行の為め已に諸興行を停止せられたる上は定めて諸演説会等も差止めらるゝ事ならんなれ共目下世人をして衛生の大切なるを知らしめさる可からざる際通俗衛生会の開場甚た必要と被存候間此種の会に限きり政府は特別に之を人民に許可し区内各劇場にて衛生演説会を開き一般に傍聴を許るして悪疫予防等に(判読不能)せる事項を知らしめんこと小生の切に希望する所に御座候早々頓首(『神戸又新日報』 1886.5.28)

➡諸イベント中止に際して、衛生演説会に限っては実施を許可するよう求める



## 「私立避病院は如何なりしや」

去年頃の又新日報を見るに神戸部の(判読不能)師諸君は今回私立避病院を設立せんと計画ありし由を記しありしに小生は此事に付き其後何の音沙汰も聞く能はず右は已に立消へとなりし事か若し之を設立する事ならば今日こそ最も其好時(判読不能)なり(判読不能)際上の御都合如何医師諸君に御質問も申上候也(『神戸又新日報』 1886.5.28)

➡医師に対し、コレラ感染患者のための避病院を設立する計画の現在について質問

## 「私立避病院の設置云々に答ふ」

又新日報第六百十一号に私立避病院は如何なりしとの投書に答ふ右は場所も適當の地を求むるに因て其筋へ相(判読不能)りし所至極好都合なり左れど規則の一段に至り(判読不能)主のみ入院治療するは甚た狭き区域にして貧富を問はず一般に治療する規則なれば許可なる趣に聞及ぶ故に今に至り(判読不能)延すと聞く  
(『神戸又新日報』 1886.6.1)

➡前スライドの質問に対し、避病院設立が頓挫した旨を返答

「コレラ予防大評議 大日本私立衛生社が三百名集会して」

同会にては目下京阪地方にコレラ病流行、最早や何時何地に伝播するやも図り難き状態なれば右予防に関する事項協議の為め、一昨六日木挽町の厚生館に於て臨時会を開き、会頭佐野常民、副会頭長与専斎、幹事高木兼寛、大沢謙二等の諸氏を始め無慮三百余名出席して、予防消毒法の事は勿論同会社が社会に対する義務上の事をも夫れく熟議せられたる由。（『新聞集成明治編年史』第六卷: 173, 『燈新聞』 1886.6.8）

➡コレラに関する国政関連情報

## 「兵士禁食令 コレラ予防の為外出して飲食は厳禁」

目下悪疫流行の兆あるに付ては、諸兵士にして遊歩又は公用等にて他出せし時妄りに飲食等をなすときは、該病を発するの恐れなしとせざれば、其予防をなさざるべからずとて、今度禁食令と云ふものを制定せられしと(『新聞集成明治編年史』 第六卷: 179, 『朝野新聞』 1886.7.17)

➡コレラに関する法令の報知

## 「八千人に風呂施行 栃木町のコレラ予防対策」

栃木県下都賀郡栃木倭町の大塚総十郎氏は、予て篤志の聞へある人なるが、此程同地方虎列刺予防の事に付、町会を開きたる折にも、種々の方案を提出し、中にも悪疫流行の際には、身体を清潔にすること肝要なれば、市中の湯屋に掛合の上毎日の収入金を見積りて之を町費より支弁し市中老幼男女八千人余を無代償にて入浴せしめんと議を起せしに賛成者多くして遂に之れに決したりと、同地の報に見ゆ。（『新聞集成明治編年史』第六卷: 187, 『毎日新聞』 1886.8.18）

➡地域のニュース

## 「コレラ病の源泉は神田三河町の立ン坊」

### 立ン坊追払

神田区の虎列刺と云へば、とにかく三河町辺に多く出現するは、彼の立チン坊と称する一種の汚穢なる乞食様のもの数多徘徊し居りて、僅かの賃銭を得れば、無暗に五厘で一杯の氷水や附焼き団子をタラフク詰め込み、腹を損ねるもの多きによるとかにて、其筋に於ては巡行の巡查をして、右の立チン坊の群集せざる様注意せしめらるゝ由。（『新聞集成明治編年史』第六卷: 183, 『朝野新聞』 1886.7.31）

➡コレラの感染源を貧困層だと断定する記事

## 「大阪細民移住会議」

前回より屢々報ぜし大坂四区一郡の連合会議即ち大坂細明の移住会議は、本月三日大坂府庁議事堂に於て開場式を行はれたり、其移住の箇所は、（中略）戸数二千七百戸、人口八千百人なり。又此細民を移住せしむる難波村の新築家屋は、前報の如く四区一郡の共有にして居住貧民より一日に付、二坪建の家金五厘、三坪建の家は八厘を賃料として取立てらる。又移住議案説明の大要は左の如し、兎にも角にも此一挙は虎列刺事件中の一大英断、一大美挙にして、大坂府民の為に深く賀せざるを得ず。[下略]（『新聞集成明治編年史』第六卷: 190, 『東京日日新聞』 1886.9.9）

➡ 貧困層の強制移住を一般市民の立場から称揚する記事

### 3.各種新聞についての分析

#### 3.3現代の新聞

##### ○読売新聞

- ・ 2020.4.2 社説「日銀3月短観　さらなる悪化に備えた対策を」
- ・ 2020.4.5 「ワクチン開発短縮、世界の製薬大手が続々挑む…早ければ「1年」」
- ・ 2020.4.7 「新型コロナ、症状の有無にかかわらずマスク着用を」
- ・ 2020.4.8 「友との再会喜ぶ、中学で卒業式と終業式…鎌倉学園」
- ・ 2020.4.9 [緊急事態宣言　専門家に聞く]「自粛継続　犠牲抑える…東京慈恵医大教授　浦島充佳氏」
- ・ 2020.4.10 社説「テレワーク　上手に活用し密集を避けよう」
- ・ 2020.4.13 「ECMO治療受けた重篤患者、少なくとも75人…2週間でほぼ倍増」
- ・ 2020.4.17 「プロ野球、セ・パ交流戦を中止…5月中の開幕も断念」
- ・ 2020.4.19 「ネットで飲み会、懇親会」
- ・ 2020.4.21 「疫病封じる妖怪「アマビエ」が和菓子に…岐阜・大垣」
- ・ 2020.4.25 「全国の学習塾　8割が休校…コロナ感染拡大」
- ・ 2020.4.28 「「味がしない」「急激に悪化」「無症状でも陽性」…感染者の証言集」
- ・ 2020.4.29 「マスク着用しない客ともみ合い、警備員が発砲…流れ弾が女性店員の首に命中し死亡」



### 3.各種新聞についての分析

#### 3.3現代の新聞

##### ○朝日新聞

- ・ 2020.4.2朝刊 「1世帯2枚ずつ、政府が布マスク 新型コロナ」
- ・ 2020.4.3夕刊 「感染加速、世界100万人 コロナ死者 5万人」
- ・ 2020.4.5朝刊 「10代の死、欧州の教訓 新型コロナ、持病なくとも重症化」
- ・ 2020.4.7朝刊 「きょう緊急事態宣言 東京・神奈川・埼玉・千葉・大阪・兵庫・福岡 5月6日まで想定」
- ・ 2020.4.9朝刊 天声人語「コロナによる働き方改革」
- ・ 2020.4.14夕刊 「休止中の展覧会、「ニコ美」で配信 【大阪】」
- ・ 2020.4.15夕刊 「感染症扱う小説や歴史書に注目 カミュ「ペスト」15万部増刷」
- ・ 2020.4.16夕刊 「(新型コロナ)演劇も音楽も、テレワークで届ける」
- ・ 2020.4.17朝刊 「世論の不満、折れた首相 与党に転換迫られ 10万円給付へ 新型コロナ」
- ・ 2020.4.18朝刊 「(いちからわかる!)新型肺炎が悪化したら、どんな治療を受ける？」
- ・ 2020.4.20朝刊 「(声)市民が市民を責める、違うのでは」
- ・ 2020.4.24朝刊 「景気判断「急速に悪化」 リーマン後以来 4月・月例経済報告」
- ・ 2020.4.25朝刊 「10万円「DV被害者は月内申し出を」 遅れると世帯主に支給の恐れ」
- ・ 2020.4.26朝刊 「病床、逼迫の恐れ 4都道府県で利用8割超 朝日新聞社調査 【大阪】」
- ・ 2020.4.27朝刊 「全国高校総体、初の中止」
- ・ 2020.4.28朝刊 「120万本、ひっそり ネモフィラが見頃 福岡 【西部】」

## 【新聞の役割】

各地の情報を配置して読者の中で情報体系を作り出す

## 【メディアの変化】

- ・ 扱う内容の規模感
  - 明治から現代では扱う情報の多様さが変化
  - 情報伝達速度の変化が関係？(携帯電話など)
- ・ コンプライアンス意識の向上

## 【Twitter】

- ・ プロフィールの公開を前提としたオープンなメディア
  - ・ コミュニティの構築と維持を目的とする
- ➡ 雑多な情報から共同体意識を形成する点で新聞と類似  
→ 利用者間のコミュニケーションも容易であることから  
特に神戸又新日報と類似した性質  
※ 情報の多様性は現代的